

# 農業



平成25年3月号  
会誌 No. 1570

## 目次

### 巻頭言

明日の農業者を育てる……………岸 康彦 3

### 論壇

肥料をめぐる多様な歴史と農業の地域性……………祖田 修 4

### 農業技術開発研究会

農村地域問題と「地域サポート人」- 普及事業を考える - ( I ) ……小田切徳美 6

#### 話題提供

農村地域問題の現局面

地方で始まった新しい動き - 普及事業の外で始まる動き -

「地域サポート人」から普及事業を考える

### 先進農業者懇談会

観光農園・観光牧場からの贈り物…………… 19

- 平成24年度先進農業者を囲む懇談会から -

周年型観光と農村交流の展開 - 忠恕の心で顧客満足度優先の農業経営 -

……………平田 克明 19

世界が認めた本物の味 - 農と食と健康のテーマパークを建設 - ……笹崎 静雄 26

座長総括…………… 41

### 農業関係予算情報

平成25年度農業関係予算の概要…………… 編集部 43

重点項目

- 国土強靱化・競争力強化
- 経営所得安定対策等
- 担い手・農地総合対策
- 国産農林水産物の消費・輸出対策
- 生産振興対策
- 再生可能エネルギーの大々的な展開
- 食の安全・安心，都市と農山漁村の共生・対流等

農業・農村の現場から

宮城県亘理地域のブランドイチゴ再生への取組……………本多 信寛 53  
 - 東日本大震災を乗り越えて！ 今、復興に歩み出す産地 -

世界の農業は今

注目される中国のトウモロコシ需給動向……………河原昌一郎 59

平成24年度農業技術功労者表彰…………… 64

統計情報…………… 65

平成24年産大豆の作付面積・収穫量

農政情報…………… 66

大日本農会だより…………… 67

編集部から…………… 68

ミニ情報「農業・農村の復興マスタープラン」による農業・農村の  
 復興のイメージ」…………… 64

表紙写真説明

花の下で（岩手県奥州市江刺区<sup>えさし</sup>）

3月も下旬になるとこの辺りには梅の花が咲き乱れ、草花も一斉に開花する。長い冬から解放されて子どもたちがその喜びを体で表現している。

岩手県奥州市江刺区の田園風景である。奥州市は、岩手県の南部に位置し、東西に長い市域の東端に位置する江刺区は、平成18（2006）年2月に水沢市、前沢町、胆沢町、衣川村と江刺市が合併し、その行政区となった。農業の盛んな地域で「江刺金札米」、「江刺牛」、「江刺りんご」など「江刺」を冠にした特産品が並ぶ。江刺金札米は、全国食味ランキング10年連続で「特A」の承認を受け続けている。江刺牛は、地元の仔牛（陸中牛）を厳選して同市内前沢牛と並び牛肉の中でも最上の肉質だとされる。江刺りんごは、1973年に全国で先駆けてワイ化栽培を導入したことで知られ、特に「サンふじ」は、平成21年の初出荷で80万円（10キロ入）の国内最高価格で取引されるなど、全国一の味と品質を誇っている。  
 （写真提供：（社）地域環境資源センター）